

自伐林業「湯来町多田字上中山」整備実施報告書

ひろしまの元気な森づくり推進隊

1 はじめに

(1)間伐材の利用協定の締結

間伐実施後の林地について、森林所有者の方と間伐材の利用協定（間伐材の搬出利用によって得られる収益を一定の割合で分収する）を締結しました。

(2)森林ボランティア自伐林業の推進

森林所有者から借用した森林を自らの手で経営管理を行う新しい自伐林業を実践します。間伐木等の林外搬出により立木販売を推進し、自立した林業経営を図ります。森林ボランティア団体である本推進隊が森林育成の担い手となることにより、地域林業の課題である放棄森林の解消に繋げるとともに、持続可能な事業モデルとして広く普及させることを目指します。

健全な大木からなる森づくりを目指すとともに、間伐等で出てきた副産物の材は、スギ・ヒノキは用材・薪材・バイオマスチップ材として販売・活用していきます。

得られた売却益は、持続可能な自伐林業の活動資金とすると同時に、森林所有者の方にも一部を還元し地域の活性化にも貢献します。

2 利用協定の内容

間伐実施後の間伐材の利用について、森林所有者と本推進隊で次のような協定を締結しました。

協定場所	広島市佐伯区湯来町大字多田字上中山
協定面積	0.91ha
協定締結日	令和元年10月1日
整備の期間	令和元年11月～令和2年2月
活動の内容	上記山林のスギ、ヒノキの人工林について、間伐材の搬出活動及び売払いを行うこと。
収益金の分配	① 立木等の売却に伴う収益金が生じた場合、その収益金（売却代金から当該活動に係る経費を控除した額）を一定の割合で分配する。 ② ひろしまの元気な森づくり推進隊：森林所有者＝7：3

(2)間伐材の集材

- ・広島市役所（農林整備課）からポータブルロープウインチを借受け、上部作業道まで間伐材を引上げ、集材を行いました。
- ・会員所有の林内運搬車を使用して、集材及び土場への運搬を行いました。



ポータブルロープウインチを使用して集材



先端にスキッドコーンをかぶせて引上げ



林内運搬車を使用して集材



作業道入口の土場に集積

(3)間伐材の搬出

- ・林道（舗装道路）の終点から先は幅員3mの作業道があり、この作業道入口をトラック積込みの土場にしました。
- ・ユニック付き大型トラックを借受け、4mに採材した間伐材の積込みを行いました。
- ・グラップルを借受け、ユニックトラックに積込みました。
- ・間伐材は、薪材の原料として湯来木材利活用促進協議会の集出荷場（佐伯区湯来町麦谷）へ運搬し出荷しました。

(間伐材売払い状況)

種類	期日	搬出回数	数量	売払い額
薪材	11/28	2車	12トン	72,000円
	12/5	2車	12トン	72,000円
	2/27	2車	12トン	72,000円
	計	6車	36トン	216,000円



間伐材は作業道入口に集積



ユニックトラックへの積み込み作業



グラップルを使用して間伐材積み込み



ユニックトラックへの積み込み完了



フォークリフトを使用して積降ろし



グラップルを使用して積降ろし

5 立木売払い収支計算書

間伐材（薪材）売払い後の収支計算書は次のとおりです。

立木売払い収支計算書

期間：令和元年11月～令和2年2月

※収入の部

※支出の部

(単位：円)

項目	金額	内 訳	項目	金額	内 訳		
立木売払収入	216,000	11/28 (湯来木材利活用協議会) 薪材 12トン 72,000	保険料	24,028	グリーンボランティア保険 (7回) 24,028		
		12/5 (湯来木材利活用協議会) 薪材 12トン 72,000			燃料費	9,151	ガソリン 420 軽油 8,731
		2/27 (湯来木材利活用協議会) 薪材 12トン 72,000			消耗品費	9,955	トビ 9,141 シャックル 814
助成金収入	7,000	広島市自伐林業支援事業 (令和元年度補助金) 7,000	運搬費	15,000	ユニックトラック借上(3回) 15,000		
			交通費	110,000	44人×2,500円 110,000		
			雑費	1,064	手数料 1,064		
合 計	223,000		合 計	169,198			

6 収益金の分配

収益金及び収益金の分配は次のとおりです。

【収入金額】 223,000円

【支出金額】 169,198円

【収支差額】 223,000円－169,198円＝53,802円（収益金）

【収益金の分配】

ひろしまの元気な森づくり推進隊 7割

53,802円×0.7＝37,661円

森林所有者 3割

53,802円×0.3＝16,141円